

科目名	製甲Ⅱ			授業の種類	実習	講師名	
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科1年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
整形靴を製作する上で必要な甲革（アッパー）の制作方法を習得する。「製甲Ⅰ」を基礎とし、様々なアッパーの種類を製作し、その構造を理解する。また、「時間」を意識させ、時間内にきれいに完成させるようにする。							
〔授業全体の内容の概要〕							
「製甲Ⅰ」より複雑かつ高度なアッパーを製作し、その製作工程・技術を理解させる。最終テストでは、時間内に課題を完成させる。							
〔講師の実務経験〕							
ザニテーツハウスPOSCに勤務、主にオーダー靴製作を担当し、足のカウンセリング・計測から既製靴のシューフィッティング、健康靴・インソールの調整・加工、オーダーメイドインソール製作、靴修理業務にも従事。靴製作関連業務を行う会社（株）HOS起業。2014年4月～整形靴科の当該科目非常勤講師。特に靴のデザイン、製甲の知識・技術に精通している。							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
アッパーを時間内にきれいに仕上げることができる。ミシンのトラブルを自分で解決できるようになる。							
回数	講義内容						
1	製作物：内羽根短靴						
2	製作物①外羽根ブーツ						
3	製作物①外羽根ブーツ						
4	製作物①外羽根ブーツ						
5	製作物①外羽根ブーツ						
6	製作物①外羽根ブーツ						
7	製作物①外羽根ブーツ						
8	製作物②スニーカー						
9	製作物②スニーカー						
10	製作物②スニーカー						
11	製作物②スニーカー						
12	製作物②スニーカー						
13	製作物②スニーカー						
14	製作物③外科開き						
15	製作物③外科開き						
16	製作物③外科開き						
17	製作物③外科開き						
18	製作物③外科開き						
19	製作物③外科開き						
20	製作物④その他						
21	製作物④その他						
22	最終実技テスト対策						
23	最終実技テスト対策						
定期筆記試験							
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】							
(製作物、筆記テスト) 90点+課題平均点10点の100点満点で評価する。							